

岩瀬地方町村議会議員協議会 総会で事業計画予算決める

平成26年5月14日（水）午後3時から天栄村レジーナの森において、平成26年度岩瀬地方町村議会議員協議会（小山克己会長）総会が開催されました。

当日は来賓として、岩瀬地方町村会長の遠藤栄作鏡石町長、添田勝幸天栄村長らが臨席する中、鏡石、天栄両町村議会議員22名が出席しまし



議員協議会総会

議会運営委員会 嵐山町等研修

平成25年度議会運営委員会の視察調査は1月23日（木）24日（金）、埼玉県嵐山町とときがわ町において実施しました。

嵐山町議会では「専門的知見の活用」等を研修しました。嵐山町議会は、自然環境に関して議員発議による新条例制定を目指し、大学教授等専門分野の講師を招き勉強会を開催するとともに、モニターング調査も行うなど先進的な議員活動を展開し、全国的に

総会終了後には、レジーナの森の雄大な自然を眺めながら懇親会が開かれ、両町村議会議員らが交流を深めました。



文化ホールのような議場（嵐山町）

も先進事例として取り扱われる「緑と清流・オムラサキが舞う嵐山町ストップ温暖化条例」を制定しました。また、役場3階にある議場は文化ホールとも思えるような素晴らしいであり、会議室にはプロジェクター等最新設備が設置されており、施設についても先進的なものであった。

ときがわ町議会では「議会報告会」等を研修しました。ときがわ町議会は報告会における町の予算や決算の資料を、町民に分かりやすくするため、議員自らが作成して報告している。報告会では個人の意見や考えを述べ、これを制限する「申し合わせ事項」を

作成し、公平な運営に努めているということであった。また、2村が合併してできた町の為、報告は旧村単位でそれぞれ実施し、住民に配慮しているということであった。



埼玉県嵐山町議会



埼玉県ときがわ町議会

編集後記

大震災と原発事故から三年、フクシマ原発事故を題材にしたマンガ「美味しんぼ」が大きな話題になっていきます。

県内では風評被害を恐れる側から強い批判が起っている。一方で事故の風化と原発再稼働の動きに危機感を持つ人々。この両者のせめぎ合いがこのマンガを論戦の具にしている。私たちに何より大事なことは「低線量の被曝は本当に私たちの将来に害がない」と断定できるのかどうかを、もっと謙虚にそして科学的に調査と研究を進め、それを公正に報道することを求めたい。

発行責任者

議長 渡辺 定己

広報編集委員会

- | | | | | |
|------|--------|------|-------|-------|
| 委員長 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 |
| 丸谷 寛 | 大河原 正雄 | 菊地 洋 | 長田 守弘 | 小林 政次 |
| | | | | 仲沼 義春 |

“牧場の朝”さくらウォーク

4月13日（日）に実施された『牧場の朝さくらウォーク』今回は、駅と岩瀬牧場を結ぶルートで行われました。このイベントは町観光協会、かがみいしスポーツクラブそしてJRが連携して行われており、駅を発着点とすることから町外からの参加者も多く見込める等、新たな町おこし事業として期待されています。



かがみいし 議会だより

No.152
平成26年6月
発行 福島県鏡石町議会
編集 議会広報編集委員会
〒999-0401 福島県岩瀬郡鏡石町
不崎345
電話0248(62)2110
印刷 (株)永山印刷